

果樹園だより

徳島県立池田高等学校三好校

11月

＊＊園児とのクリ拾い＊＊

同じ地域にあるこども園の園児を果樹園に招き、1年生といっしょにクリ拾いをしました。今の1年生も園児の時にクリ拾いをした生徒がいます。園児たちも大きくなれば、三好校に進学する生徒も多いでしょう。

園児が直接イガに触れないように注意しながら、生徒は足でイガをむき、火ばしで拾ったクリを園児に渡してあげました。慣れてくると火ばしを使って、クリを拾う園児もいました。

徳島新聞とNHKが取材に来て、高校生にインタビューをしたり、写真を撮ったりしました。高校生にとっても思い出の一日になったのは間違いないでしょう。



＊＊クリの皮むきとクリ＊＊

収穫したクリは皮がついたままの状態で販売もしますが、11月12日に行われる楓祭(かえでさい)では、むきクリの販売をします。そのため生徒は何日もかけて、ひたすらクリの皮をむきます。

この日はむいたクリでクリご飯を作りました。おかずは各自持参、おいしい昼食タイムとなりました。



＊＊まごころ市＊＊

2学期のまごころ市は2年生が担当しました。地域の方々に好評のまごころ市、開始前から多くの人たちが行列を作り、待っています。



＊＊地域環境美化活動＊＊

三好校は地域の方々の協力や支えがあって、学校が運営されています。この日は地域への感謝の気持ちを込めて、環境美化活動を行いました。

果樹専攻の2・3年生は敷地農場に隣接する道路脇の雑草処理を行いました。慣れた手つきで刈払い機を使って、終了時間いっぱいまでがんばりました。



＊＊ユズ酢とユズ味噌の瓶詰め＊＊

楓祭で販売するユズの加工品を瓶詰めしました。ユズ酢は計量をしっかりととして、瓶に入れる際にこぼさないよう気をつけながらの作業です。

ユズ味噌は異物が混入しないよう、瓶を汚さないよう丁寧な作業が求められます。この後、煮沸消毒をして完成となります。どちらの作業も3年生が担当しました。

＊＊ブルーベリージャム作り＊＊

学校が休みの土曜日でしたが、2年生に来てもらってブルーベリーのジャム作りと瓶詰めをしました。大きな鍋にブルーベリーと砂糖を入れ、中火で焦がさないよう、25分から30分混ぜながら作っていきます。最後にとろみをつけるためにペクチンを入れ、混ぜ込みます。できたジャムを瓶に小分けし、煮沸消毒をして完成となります。



＊＊商品のシール貼り＊＊

以前果樹専攻に在籍していた生徒から、「シール貼りは任せて」という連絡がありました。仕事が休みの日曜日に果樹園に来て、楓祭に出す商品すべてにシールを貼ってくれました。

果樹園には彼女以外にも社会人となっても、ちょこちょこ顔を出してくれる人が多くいます。